

News Release

当社の AI 成長戦略の推進状況に関するお知らせ ～フィジカル AI、AI 駆動開発市場開拓に向けた発信活動の開始～

株式会社エクスモーション（東京都品川区／代表取締役社長：渡辺博之）は、2026 年 7 月 23 日～24 日に開催された EdgeTech+ West2026 にて、当社代表取締役社長 渡辺がフィジカル AI、AI 駆動開発をテーマとしたカンファレンスに登壇いたしました。定員 100 名を超える多くの方々に聴講いただき、立ち見が出るほどの関心をいただきました。



■ カンファレンス登壇の目的

フィジカル AI、AI 駆動開発のいずれも、今後取り組みが必須なテーマとして製造業を中心に広く認識されつつあります。一方でまだ「言葉として知っている」段階の企業が多く、「具体的にどうすればよいのか」の答えに辿り着いていないのが現状です。

当社は「AI 社会実装のインフラ企業」を目指しており、その責務の一端として業界全体への啓蒙、普及活動があります。

■ AI 成長戦略の推進状況



2026 年 11 月期 第 2 四半期決算補足説明資料（2026 年 7 月 3 日公表）より抜粋

決算説明資料等でご説明している通り、当社は 2026 年を AI 成長戦略の検証フェーズ、2027 年を事業拡大フェーズ、2028 年を利益成長フェーズと位置付けています。当社では従来から「品質」や「ガバナンス」も担保する開発技術を強みとしており、これらの強みと AI を掛け合わせてフィジカル AI や AI 駆動開発の支援サービスを準備中です。

第 3 四半期からはサービス開発と並行し、来期以降の事業拡大を見据えた取り組みを進めてまいります。具体的には、講演・ウェビナー等を通じた市場への発信活動により裾野を広げつつ、主要顧客に対しては経営層への個別提案も進めていく方針です。今回のカンファレンス登壇はこの市場開拓活動の一環です。

■ 株式会社エクスマーションについて

エクスマーションはお客様の”技術参謀”として、ソフトウェア開発の品質及び生産性向上を主導するためのサービスを提供している会社です。生成 AI の進化が著しい中、当社の基幹事業であるコンサルティング事業で培った知見と生成 AI を掛け合わせたサービスを提供することで、これまで以上に多くのお客様の課題解決に取り組んでまいります。

< 本件に関するお問合せ >

経営企画室

corporate@exmotion.co.jp